

当院で広範囲顎骨支持型装置による治療を受けられた

患者さんおよびご家族の方へ

研究課題名： 広範囲顎骨支持型装置の臨床成績に対する後ろ向きコホート調査

研究組織： 九州歯科大学 口腔再建リハビリテーション学分野

研究代表者： 九州歯科大学教授 細川 隆司

当該研究の意義、目的：

顎骨欠損に対する再建治療後の機能回復手段として、2012年4月1日より「広範囲顎骨支持型装置（インプラント）」が保険適応となりました。これまで当施設でも多くの患者様が治療を受けられてきましたが、治療の臨床成績と術前術後の口腔機能回復の程度については不明でした。本研究により広範囲顎骨支持型装置の長期予後と機能回復に関する客観的データを蓄積することができれば、より科学的データに基づいたインフォームドコンセントが可能になると考えられます。

当該研究の方法：

当施設において2012年4月1日以降に広範囲顎骨支持型装置を埋入された方、または顎補綴を装着された方を対象とします。カルテから広範囲顎骨支持型装置の経過などの情報を集積し、統計学的解析を行います。また術前術後に口腔機能評価（咀嚼能力、咬合圧など）を行った場合にはこれらの評価値データを集積します。得られた結果は、学会や専門学術誌において発表します。その際、個人情報情報を完全に保護した形とし、個人が特定されることは決してありません。

診療情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。この研究についてわからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ窓口：

研究責任者 細川 隆司

九州歯科大学 口腔再建リハビリテーション学分野

〒803-0844 福岡県北九州市小倉北区真鶴 2-6-1

Tel 093-285-3100